

ごみの排出状況等に関するアンケート調査票

所要時間:約15分

令和2年6月
市民部 廃棄物対策課

市民の皆様方におかれましては、日頃から本市のまちづくりに対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

市では、「ごみ処理基本計画」を策定し、ごみの減量化やリサイクルの推進に取り組んでいるところです。このアンケートは、計画の改定(中間見直し)をむかえることから、今後の方向性や施策を検討する際の資料とするために、皆様のごみの排出に対してどのような認識をお持ちか、また分別に取り組まれているのかを把握することを目的として行います。

また後半では、水害や地震など大きな災害が身近に起きている状況から、災害が発生したときのごみ処理の計画についても策定を進めることから、災害時のごみに対する皆様の意識も合わせてお聞きします。

ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々のデータを公表したり、他の目的に使用することはございませんので、ご協力くださいますようお願いいたします。

～ ご記入にあたって ～

- 1 回答方法は、それぞれの質問にしたがって、
※該当する選択肢(番号)に○をつけてください。
なお、設問によっては○の数が異なりますのでご注意ください。
- 2 「その他」と回答された場合は、「自由記載欄」に具体的な内容をご記入ください。
- 3 調査に関するお問い合わせは、下記へお願いします。

市民部 廃棄物対策課 総務グループ

電 話 : 0242-27-3961

ファックス: 0242-29-1618

メー ル : gomi@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp

【1 あなたご自身とご家族について】

問1 あなたについて教えてください。該当する選択肢に○をつけてください。

性別	1 男性 ・ 2 女性
年齢	1 ~20代 2 30代 3 40代 4 50代 5 60代 6 70代 7 80代~
お住まいの住居	1 一戸建て 2 集合住宅(アパート、マンション、団地等)
同居者の有無	1 祖父母 2 親 3 配偶者 4 子 5 孫 6 親戚、知人等で上記の1~5にあてはまらない方 ※同居している方の番号すべてに○をつけてください。
お住いの地域	1 行仁地区 2 鶴城地区 3 謹教地区 4 城北地区 5 日新地区 6 城西地区 7 町北地区 8 高野地区 9 神指地区 10 門田地区 11 東山地区 12 一箕地区 13 大戸地区 14 湊地区 15 北会津地区 16 河東地区 17 わからない

【2 分別数（7種14分別）について】

問2 表にある本市の分別数をみて、該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

- 1 多すぎる
- 2 多いが苦ではない
- 3 適当
- 4 もっと増やすべき
(古布や小型家電など)
- 5 わからない

〈参考:分別一覧表〉

分別区分	
7種	14分別
①燃やせるごみ	
②燃やせないごみ	
③かん類	③スチール缶
	④アルミ缶
④びん類	⑤無色びん
	⑥茶色びん
	⑦その他びん
⑤プラスチック類	⑧ペットボトル
	⑨プラスチック製容器包装
⑥古紙類	⑩新聞紙
	⑪雑誌・雑がみ
	⑫ダンボール
	⑬紙パック
⑦粗大ごみ	⑭粗大ごみ・リサイクル品

【3 収集回数について】

問3 市が回収する、収集回数及び容器の大きさについて、各種類ごとに感じている項目の欄に○をつけてください。

ごみの種類	収集頻度	収集回数			容器の大きさ		
		多い	適当	少ない	大きい	適当	小さい
燃やせるごみ	全区域 週2回						
燃やせないごみ	旧会津若松市 毎月1・3・5・6週						
	北会津町、真宮新町、河東町 毎月2・4週						
古紙類	旧会津若松市 週1回						
	北会津町、真宮新町 毎月2・4週						
	河東町 毎月1・3・5・6週						
かん類	旧会津若松市 毎月1・3・5・6週						
	北会津町、真宮新町、河東町 毎月2・4週						
びん類	旧会津若松市、北会津町、真宮新町 毎月2・4週						
	河東町 毎月3・5週						
ペットボトル	旧会津若松市 毎月1・3・5・6週						
	北会津町、真宮新町、河東町 毎月2・4週						
プラスチック製 容器包装	全区域 週1回						
粗大ごみ	全区域 週1回(申し込みによる)						

【4 分別方法の確認について】

問4 市では、毎年「ごみ・資源物排出カレンダー」を配布して、皆様に分別方法をお知らせしています。あなたは、ごみ・資源物排出カレンダーの他に、「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」の分別は、何を見て調べますか。該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

- 1 市のホームページ(パソコン版ごみカレンダーや、スマートフォン版ごみカレンダー)
- 2 LINEでチャット問い合わせサービス(マッシュくん)
- 3 廃棄物対策課に直接問い合わせる
- 4 何も見ない
- 5 迷ったら、自分のルール・気分で決める
- 6 その他()

【5 資源循環の活動について】

問5 国は3R(スリーアール/リデュース、リユース、リサイクル)活動を推進し、本市もさまざまな活動に取り組んでいます。

あなたが実践しているエコ活動の取り組みについて、該当する選択肢に○をつけてください。

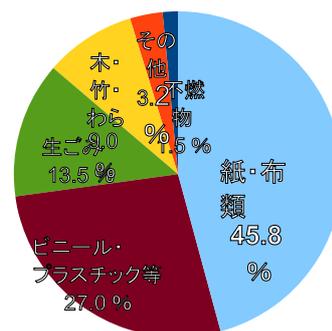
- ① ごみの量を減らすために、マイバックを持参するなどをして、不要なものは貰わず、本当に必要なものだけを選ぶように心がけている(リデュース)
1 すでに実践している 2 今後実践してみたい 3 実践の考えはない 4 わからない
- ② ごみを出さないために、繰り返し使ったり、他の人に譲ったりすることで、ごみを減らしている。(リユース)
1 すでに実践している 2 今後実践してみたい 3 実践の考えはない 4 わからない
- ③ ごみを減らすように工夫してもごみは出てしまう。そういったごみは、分別してリサイクルすることで資源の有効利用することを心がけている(リサイクル)
1 すでに実践している 2 今後実践してみたい 3 実践の考えはない 4 わからない
- ④ コンビニやレジでのビニール袋などを断ることで、ごみの発生を抑えている(リフューズ)
1 すでに実践している 2 今後実践してみたい 3 実践の考えはない 4 わからない
- ⑤ 長期間使えるものを繰り返し修理することで、本来よりも長く使い続けている(リペア)
1 すでに実践している 2 今後実践してみたい 3 実践の考えはない 4 わからない
- ⑥ 着られなくなった洋服のサイズを調整したり、新しい洋服に作りなおすことで、再び着られるようにしている(リフォーム)
1 すでに実践している 2 今後実践してみたい 3 実践の考えはない 4 わからない
- ⑦ 新しい商品を購入するのではなく、フリーマーケット、リサイクルショップやインターネットなどで販売されている中古商品を購入することで、物を再利用している(リバイ)
1 すでに実践している 2 今後実践してみたい 3 実践の考えはない 4 わからない
- ⑧ ビールびんや洋服など使った後に購入先に戻せるものがあれば、戻している(リターン)
1 すでに実践している 2 今後実践してみたい 3 実践の考えはない 4 わからない
- ⑨ リサイクルマークが付けられた再生品を使うことを心がけ、資源の節約をすることにつなげている(リジェネレーション)
1 すでに実践している 2 今後実践してみたい 3 実践の考えはない 4 わからない
- ⑩ 購入する前に、自分にとって本当に必要なものかをもう一度考えている(リシンク)
1 すでに実践している 2 今後実践してみたい 3 実践の考えはない 4 わからない
- ⑪ レンタルやシェアで所有するものを減らしている(レンタル)
1 すでに実践している 2 今後実践してみたい 3 実践の考えはない 4 わからない

〈解説〉

市の燃やせるごみの組成(令和元年度調査)は右のグラフのとおりです。ごみを減らすには、ごみの種類ごとに市民の意識や対策を考えていく必要があります。

また、建て替えを行う新ごみ焼却施設が令和7年度に完成するまでに大きな減量を目指しています。

また、会津若松市は全国と同じ人口規模の265市の中で、ごみの減量化が進んでいる団体での順位で見ると255位です。



【6 雑がみについて】

問6 下記の雑がみの出し方を知っていますか。該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

- 1 知っている 2 ある程度知っている 3 ほとんど知らない

〈参考〉

雑がみとは、家庭より発生する紙・板紙及びその製品で、新聞(折込チラシを含む。)、雑誌、段ボール、飲料用パックのいずれの区分にも入らないものをいいます。具体的には、家庭で不要となった投込みチラシ、コピー紙、包装紙、紙袋、紙箱などの紙全般を指します。

「出し方 ① 雑誌と一緒に束ねる ② 紙袋に入れて出す」



【7 シュレッダーごみについて】

問7 あなたは不要になった文書などをシュレッダーにかけて、燃やせるごみに出していますか。

〈参考〉

シュレッダーとは、不要になった文書などを細かく裁断する機械

- 1 出している (⇒問8へ) 2 出していない (⇒問9へ)

問8 上記問7で「出している」と回答した方に伺います。その数量をお書きください。

1年間で45リットルのごみ袋で、約_____袋くらい

【8 古布ごみについて】

問9 市では、燃やせるごみを減らすため、古布類の回収を検討しています。あなたの、現在の古布(衣類、タオル類など)の出し方について教えてください。

該当する選択肢すべてに○をつけてください。

- 1 燃やせるごみとして出している (⇒問 10 へ)
- 2 町内会などの集団回収の時にしている
- 3 市などのイベント回収の時にしている
- 4 購入した店舗に回収ボックスを設置している場合は、出している
- 5 古布買取業者に出している
- 6 不要になった衣類等がまだ着られる場合、知人や親戚とゆずりあっている
- 7 不要になった衣類等がまだ着られる場合、リサイクルショップやフリーマーケットに出している
- 8 その他()

問 10 上記問9で、1 燃やせるとして出していると回答した方にお聞きします。年間どのくらいの古布(衣類、タオル類など)を燃やせるごみに出していますか。その数量をお書きください。

1年間で45リットルのごみ袋で、約_____袋くらい(古布のみで換算してください)

【9 生ごみについて】

問 11 生ごみ減量化の取り組みで実践しているものすべてに○をつけてください。

- 1 生ごみを出す際には、水をしっかり切って出している
- 2 生ごみが出ないよう、食材を食べ切るようにしている(野菜の皮を調理する、残り物を別な料理にリメイクするなど)
- 3 生ごみを自家処理(堆肥化)している
- 4 その他(生ごみ減量のための工夫があれば、お教えてください)

【10 食品ロスについて】

問 12 宴会等で食品ロス(食べ残し)を減らす取り組み、「3010運動(さんまるいちまる)」を知っていますか。

- 1 知っている 2 知らない 3 聞いたことはある

問 13 あなたは、職場や知人等と、実際に宴会等で「3010運動」を実践したことはありますか。

- 1 ある(⇒問 15 へ) 2 ない(⇒問 14 へ)

問 14 「ない」と回答した方に伺います。今後、機会があれば実践してみたいと思いますか。

- 1 はい 2 いいえ

【11 ごみの有料化について】

〈解説〉

ごみ減量化や住民のごみの排出量に応じた公平な費用負担、自治体の財政負担の軽減などを目的に、国は『ごみの有料化』を推進しています。

現在、全国では65%の自治体のごみの有料化を実施しています。その料金は、45リットルの袋1枚につき30円～80円程度で実施しています。

問 15 ごみステーションに出す家庭ごみの処理に要する経費の一部負担(ごみ袋に手数料を上乗せして購入など)していただく仕組みについてどのように考えますか。あなたの考えに近い選択肢ひとつに○をつけてください。

- 1 負担してもよいと思う(⇒問 16 へ)
- 2 条件が整えば負担してもよいと思う(⇒問 16、問 17 へ)
- 3 負担しない
- 4 わからない
- 5 その他()

問 16 上記問 15 で「1 負担してもよいと思う」「2 条件が整えば負担してもよいと思う」と回答した方にお聞きします。主な理由をお答えください。該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

- 1 ごみの減量化・再資源化が進むことが期待できるから
- 2 家庭でのごみ減量化の努力が負担額に反映され公平化が図れるから
- 3 ごみの減量化によりごみ処理費の削減となるから
- 4 その他()

問 17 上記問 15 で「2 条件が整えば負担してもよいと思う」と回答した方にお聞きします。負担する条件として必要なことはなんですか。該当する選択肢すべてに○をつけてください。

- 1 現状のごみ処理費の内訳や根拠を明らかにすること
- 2 ごみの減量化・再資源化の努力をした人は、支払いが少なくなるような公平な仕組みを作ること
- 3 ごみの減量化・処理費用の削減などの効果を明らかにすること
- 4 有料化による収入の使い道を明らかにすること
- 5 不法投棄が増えないよう、パトロール等の対策をとること
- 6 実施に際しては、市民の意見を十分聴取すること
- 7 分別収集品目を増やすなど、リサイクルを促進させること
- 8 子育て世帯や、生活保護世帯などを対象に負担を軽減すること
- 9 その他 ()

ここから災害ごみの質問となります。

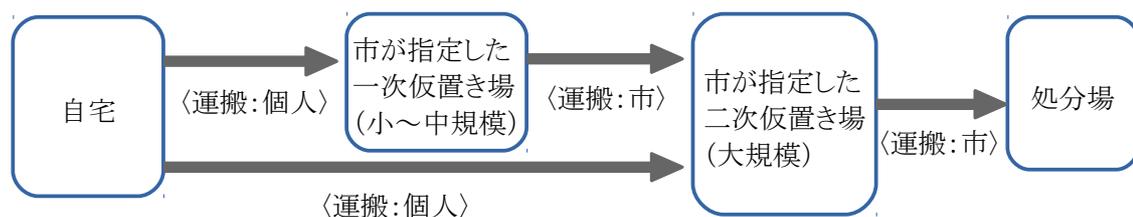
〈解説〉

地震や洪水等の災害発生時には、壊れた家具や片付けごみなどが大量に発生します。これを「災害ごみ」と言います。グランドや公園などに大量の災害ごみが積まれているテレビの画面を見たことのある方も多いかと思います。

災害が起きた場合に、災害ごみを迅速にかつ適正に処理するためには、平時の準備としてごみの仮置き場について考えておく必要があります。

災害ごみは、通常の場合は以下のフロー図のとおり、それぞれの分担で運ばれます。

(フロー図 運搬のルール)



※ 自宅から仮置き場までは、個人、ボランティアが運搬
仮置き場からは市が運搬

【12 災害ごみの対応について】

問 18 災害の発生を想定し、災害ごみの排出の方法や場所を考えたことがありますか。該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

- 1 個人で考えたことがある
- 2 家族で話したことがある
- 3 町内会で話したことがある
- 4 具体的に考えたことはない
- 5 その他()

【13 仮置き場について】

問 19 町内に災害ごみを置けるようなおおむね100㎡以上の広い場所(市有地、私有地どちらでも構いません)はありますか。該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

- 1 ある (⇒問 20 へ)
- 2 ない(⇒問 21 へ)
- 3 よくわからない

問 20 上記問 19 でご自宅の近くに置ける場所が「ある」と答えた方にお聞きします。

捨てられる場所がある場合、その場所までご自身で災害ごみを運ぶことは可能ですか？該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

- 1 運ぶことは可能
- 2 運ぶことはできない
- 3 よくわからない
- 4 その他()

問 21 ご自分で災害ごみを出す仮置場の設置場所で、最も優先することは何ですか。該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

- 1 運ぶのはたいへんでも、住環境を考え、人の住んでない場所
- 2 運ぶ利便性が高いこと
- 3 距離より発生場所に応じた地区内処理
- 4 よくわからない
- 5 その他()

問 22 もし、あなたのご自身で災害ごみを運搬する場合、どの程度身近に仮置場が必要だと思いますか。該当する選択肢ひとつに○をつけてください。

- 1 町内会に1つ
- 2 行政地区(行仁地区、鶴城地区など)ごとに1つ
- 3 地区にこだわらず、広い場所に1つ
- 4 よくわからない
- 5 その他()

問 23 ご自宅の近くに災害廃棄物の一次仮置場、二次仮置場が指定されたとき、心配になることはどのようなことですか。該当するすべての選択肢に○をつけてください。

- 1 ごみの臭いなどの住環境悪化
- 2 運搬車両の増加などの安全面
- 3 道路の汚れ
- 4 よくわからない
- 5 その他()

さいごの質問となります。

問 24 その他、ごみ収集、災害ごみに関するご意見・ご要望等がございましたら、お教えてください。
(自由記載)

- 例) ・夜勤があるため、収集日にごみが出せない日があり困っている
・ごみ出しのマナーが悪い地域に対し、説明会等の対応を行ってほしい など

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。